



第2回「JATA SDGs アワード」を発表 大賞は株式会社読売旅行

「常磐沖の海産物など福島県『浜通り』地域の味覚と新たな魅力を体験する一般向けツアーを販売・実施し、『浜通り』の風評払しょくと復興を後押しする取組」

一般社団法人日本旅行業協会（本部：東京都千代田区 会長：高橋広行 以下、JATA）は、下記のとおり第2回「JATA SDGs アワード」の各賞を決定いたしました。

大賞は、株式会社読売旅行の「常磐沖の海産物など福島県『浜通り』地域の味覚と新たな魅力を体験する一般向けツアーを販売・実施し、『浜通り』の風評払しょくと復興を後押しする取組」に決定しました。6月6日（木）に最終審査会を開催し、厳正な審査の結果、4部門における総応募件数50件中20件（大賞含む）を表彰します。各受賞については3. 審査結果をご参照ください。表彰式は7月10日（水）に実施予定です。

記

1. 表彰の目的

- (1) 会員会社が実施している持続可能な開発目標（以下、SDGs）達成に向けた優れた取組みを表彰することで、旅行業界における取組みを推進する。
- (2) SDGs の概念を理解しているものの、「どのように取組むべきか」、また「何から始めるべきか」といった声に対して、会員会社の事例を広く周知・共有することで、各会員会社における主体的な取組みを後押しする。
- (3) 各会員会社が実践事例に触れることで、将来のあるべき社会や自社の姿を自発的に考える機会とし、各社のイノベーションの創出を促進する。

2. 応募件数：50件（18社）

- (1) 社会・人権部門：12件
※貧困、健康福祉、教育、ジェンダー及び機会均等に関する内容。
主に、SDGs の目標 1. 2. 3. 4. 5. 11. 16
- (2) 経済・産業部門：7件
※労働、産業、技術及びエネルギー問題等に関する内容。
主に、SDGs の目標 7. 8. 9. 10. 12
- (3) 地球環境部門：14件
※海洋資源、森林資源、生物多様性及び気候問題等に関する内容。
主に、SDGs の目標 6. 13. 14. 15
- (4) 共創部門：17件
※協働・連携を軸とした内容。主に、SDGs の目標 17



3. 審査結果

(1) 大賞

株式会社読売旅行

【常磐沖の海産物など福島県「浜通り」地域の味覚と新たな魅力を体験する一般向けツアーを販売・実施し、「浜通り」の風評払しょくと復興を後押しする取組】

※大賞は各部門優秀賞より審査委員が審議の上、決定した。

(2) 社会・人権部門

優秀賞	株式会社エイチ・アイ・エス	聴覚障害があっても旅を楽しめるように 手話で学ぶトラベル教養講座『しゅわ旅カレッジ』
特別賞	株式会社エイチ・アイ・エス	伝統文化の継承と女性支援 ～マヤ刺繍プロジェクト～
奨励賞 (3件)	クルーズのゆたか倶楽部株式会社	「アンカーキッズインターナショナルスクール」による旅行×保育のイノベーション
	クラブツーリズム株式会社	がん治療研究の寄付につながるツアー「#(ハッシュタグ)deleteC 大作戦 in 秩父で乾杯！」
	株式会社日本旅行	旅行業界で唯一の女性活躍推進企業認定「えるぼし」のプラチナ企業に認定

(3) 経済・産業部門

大賞/優秀賞	株式会社読売旅行	常磐沖の海産物など福島県「浜通り」地域の味覚と新たな魅力を体験する一般向けツアーを販売・実施し、「浜通り」の風評払しょくと復興を後押しする取組
特別賞	株式会社日本旅行	日本初のJブルークレジット®付個人型旅行商品を発売
奨励賞 (3件)	東武トップツアーズ株式会社	観光業界のカーボンニュートラル実現を目指して
	沖縄ツーリスト株式会社	沖縄県の SDGs 行政への参画を通じた、経済界の SDGs の活性化
	株式会社日本旅行	『Carbon Free Project』～Japan Rail Pass を購入してCO2の削減を～

(4) 地球環境部門

優秀賞	ベルトラ株式会社	癒しの中の学び 次世代につなぐツーリズムの推進
特別賞	株式会社毎日コムネット	学生・地域と連携した清掃活動の実施～「学生 1,000 人による富士山での清掃活動イベント」の実現を目指して～
奨励賞 (3件)	株式会社阪急交通社	富士山麓における環境保全活動(清掃)
	東武トップツアーズ株式会社	旧制服 960 枚を「古着 de ワクチン」へ寄贈 ～衣類の再利用とポリオワクチン寄付に活用～
	株式会社エイチ・アイ・エス	《ハワイ》ゲンキ・アラワイ・プロジェクト

(5) 共創部門

優秀賞	トヨタファイナンシャルサービス株式会社	乙女よ駆ける！野うさぎスタンプラリー
特別賞	株式会社 JTB	社内外におけるサステナブルな協働・連携推進
奨励賞 (3件)	株式会社エイチ・アイ・エス	あらゆる子どもが夢を描ける機会を提供したい「オンラインおしごとけんがく」
	株式会社 JTB	「心の付加価値を商品化」チャリティ参加プランでエシカル消費の促進とパラスポーツ振興に貢献
	沖縄ツーリスト株式会社	『沖縄まるごとゴミ拾い』:世界 SDGs 週間に約 1,200 人が沖縄県内 38 か所でビーチクリーン

■概要

1. 対象 象：JATA 正会員による SDGs 達成に向けた優れた取組み
2. 対象期間：2023 年 4 月～2024 年 3 月に実施した活動及び事業または、近年継続して実施した活動及び事業にあつて、上記期間内に効果が見られたもの
3. 表彰内容
大 賞：優秀賞のなかで最も優れた活動及び事業等であり、模範となる内容（全体で 1 件）
優秀賞：優れた活動及び事業等であり、他社に奨励できる内容（部門毎で 1 件）
特別賞：取組みに創意工夫が見られ、今後の発展性が期待される内容（部門毎で 1 件）
奨励賞：SDGs 達成に資する取組みであり、事例として他社の参考になる内容（件数制限なし）

【表彰部門】

- ①社会・人権部門（貧困、健康福祉、教育、ジェンダー及び機会均等等に関する内容
主に、SDGs の目標 1. 2. 3. 4. 5. 11. 16）
- ②経済・産業部門（労働、産業、技術及びエネルギー問題等に関する内容
主に、SDGs の目標 7. 8. 9. 10. 12）
- ③地球環境部門（海洋資源、森林資源、生物多様性及び気候問題等に関する内容
主に、SDGs の目標 6. 13. 14. 15）
- ④共創部門（協働・連携を軸とした内容
主に、SDGs の目標 17）

4. 最終審査方法

以下①～⑧の審査項目について、それぞれの観点から応募内容の評価を行う。

- ① 貢献度 目標達成へ寄与する活動・事業か
- ② 持続性 無理のない活動・事業であり、今後も継続できるか
- ③ 汎用性 他社でも取組める活動・事業か
- ④ 創造性 新しい価値創造につながる活動・事業か
- ⑤ 包摂度 「誰一人取り残さない」の理念に則った取組みか
- ⑥ 参画度 主体的に取り組んでいる活動・事業か
- ⑦ 透明性 取組みの状況や成果を対外的に公表しているか
- ⑧ 共創度 多様な立場のステークホルダーと協働する活動・事業か

5. 最終審査委員

委員長：JATA 社会貢献委員会 委員長 美甘 小竹（株式会社フィンコーポレーション・代表取締役社長）

委員：JATA 経営委員会 委員長 東 良和（沖縄ツーリスト株式会社・代表取締役会長）

JATA 社会貢献委員会 副委員長 坂元 隆（株式会社読売旅行・代表取締役会長）

グローバル・サステナブル・ツーリズム協議会(GSTC) 貝和 慧美 氏

日本サステナブルツーリズムイニシアティブ 常務理事・事務局長 熊田 順一 氏

観光庁 観光産業課長 庄司 郁 氏

一般社団法人日本旅行業協会 理事長 蝦名 邦晴

6. 表彰式：2024 年 7 月 10 日（水）開催

以 上

お問合せ先	<SDGs アワードについて> 一般社団法人日本旅行業協会 総務部 TEL：03-3592-1271 <報道関係者様> 広報室 TEL：03-3592-1244
-------	---